

# Rubyアソシエーションの取り組みについて

**Sep 5, 2011**

**Shugo Maeda**

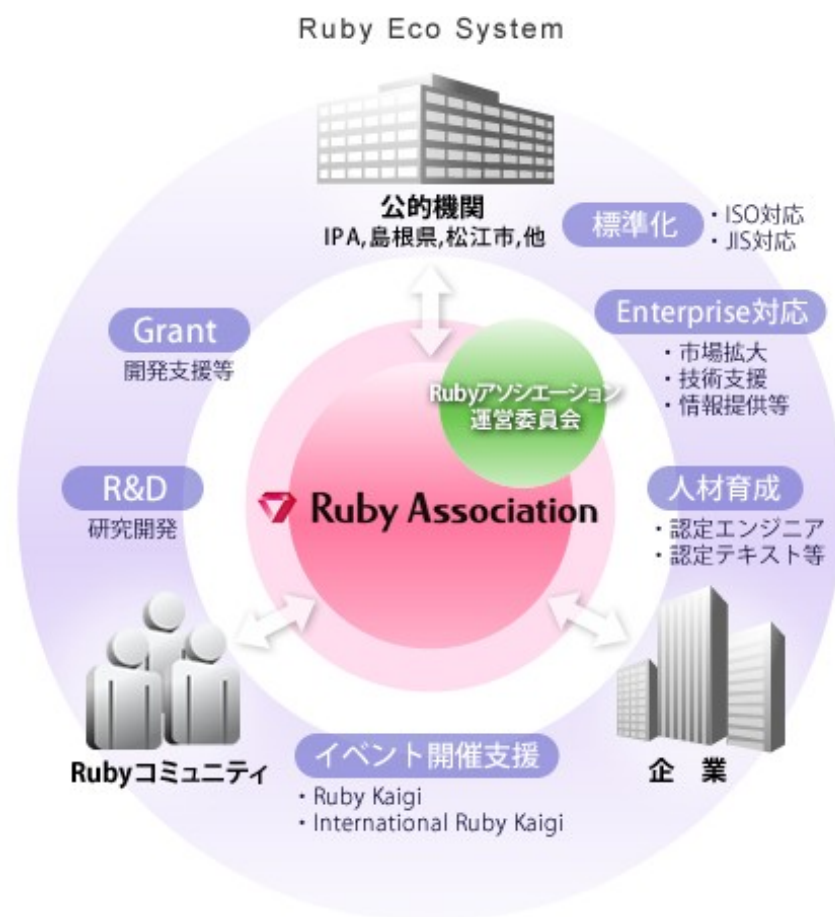
**Ruby Association LLC**

# 自己紹介

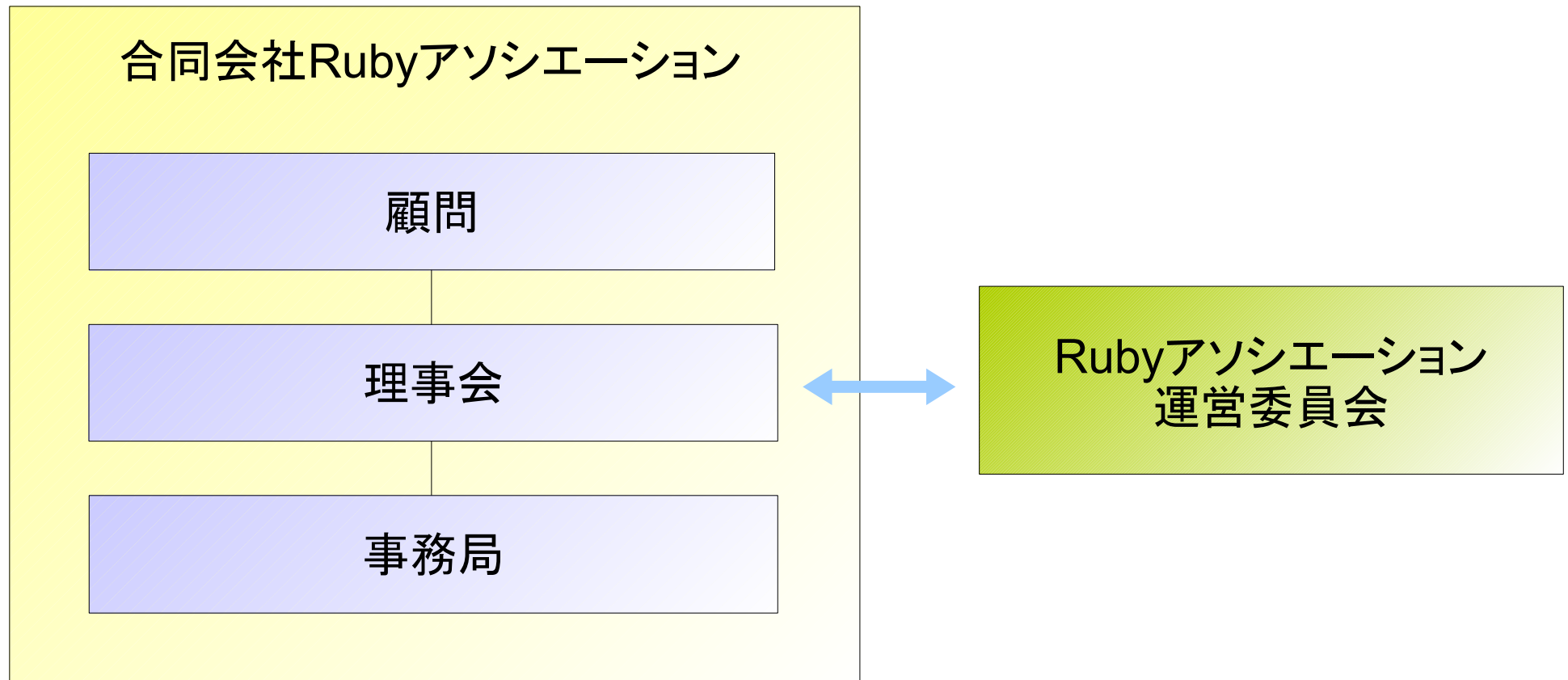
- 前田修吾 (まえだしゅうご)
- 島根県松江市在住 (愛知県常滑市出身)
- 1997年からRubyの開発に参加
- (株)ネットワーク応用通信研究所取締役
- Rubyアソシエーション副理事長
- RubyWorld Conference開催実行委員会事務局長

# Rubyアソシエーションとは

- Rubyの普及と発展のための組織
- 公式サイト:  
<http://www.ruby-assn.org>



# 従来の組織体制



# 従来の組織体制の問題点

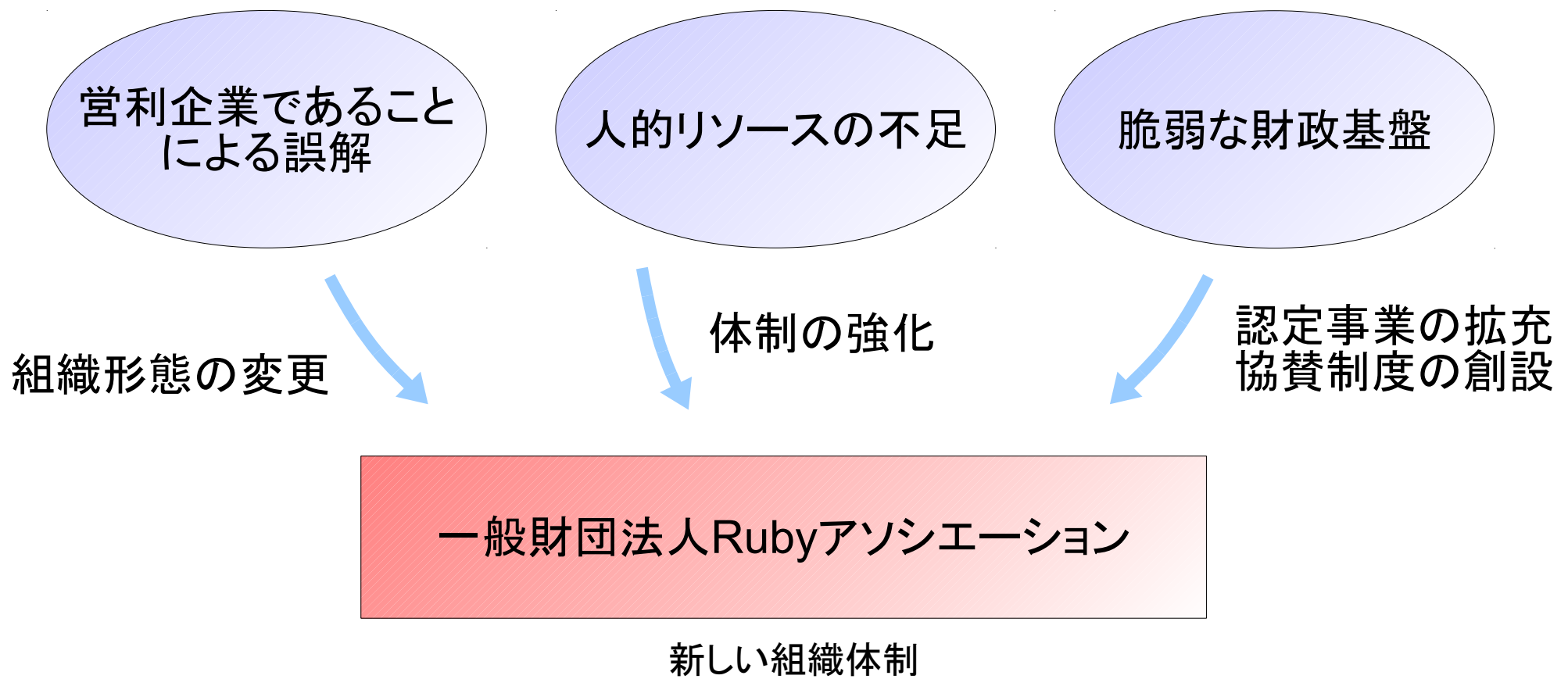
営利企業であること  
による誤解

人的リソースの不足

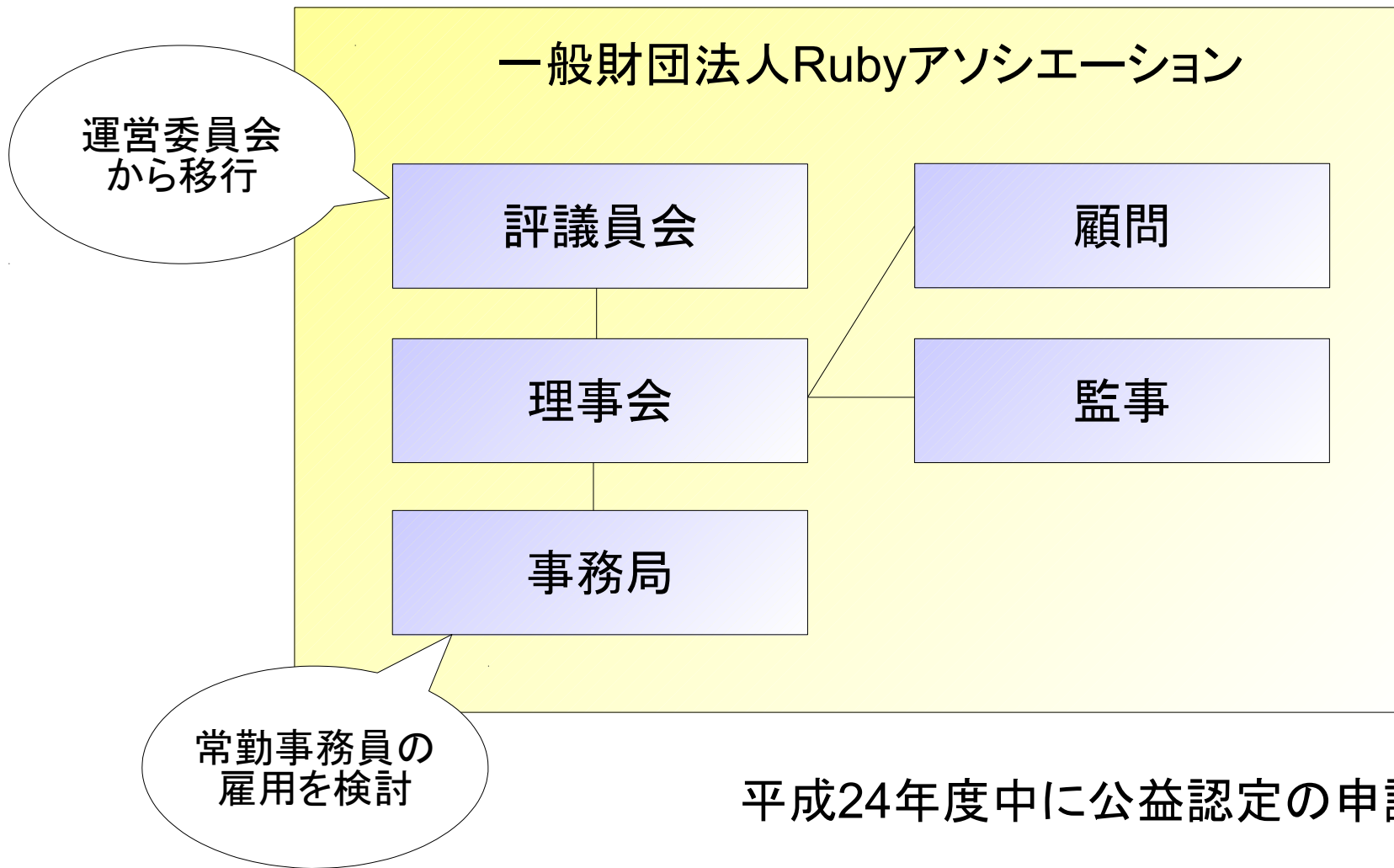
脆弱な財政基盤

Rubyのビジネス利用拡大を目指し、  
様々な事業を行うため、これらの問題の解決が必要

# Rubyアソシエーションの基盤強化



# 新しい組織体制



# 事業内容

## Rubyアソシエーション

### 直営事業

- ・Ruby技術者認定試験
- ・Ruby開発支援事業
- ・Ruby標準維持事業
- ・情報発信事業(出版事業を含む)
- ・イベント事業
- ・サポート事業(直営分)

Rubyの普及と発展のため  
Rubyアソシエーションが  
直接行う事業

### 事業認定制度

- 対象事業(例)
- ・SI事業
  - ・サポート事業
  - ・教育事業
  - ・グッズ類販売事業
  - ・クラウドサービス(PaaS)事業

事業者を認定することで  
市場に信用を与え  
Rubyのビジネス利用  
を促進する

### 協賛制度

- 対象(全世界)
- ・ITベンダ企業、ユーザ企業、個人等

- 協賛種類(例)
- ・中核支援企業
  - ・企業パートナー
  - ・個人パートナー

- 会員特典(例)
- ・限定/優先イベント
  - ・限定情報

Rubyに関心をもつ  
企業・個人を対象とした  
協賛制度



# Ruby技術者認定試験

- Ruby技術者の技術力を認定する制度
- 2010年10月より上位資格Goldの開始
- 今後より一層のRuby技術者の増加を目指す



# Ruby開発支援事業

- Ruby関連の開発プロジェクトを公募し、助成していくことを検討中
  - 今年度から開始予定
- 将来的にはRuby開発者の雇用も視野に

# Ruby標準維持事業

- 2011年3月にJIS制定
  - ISOにFast Track提案中
- Rubyアソシエーションとして、今後のメンテナンスに関わることを検討中
  - Ruby開発者やユーザの意見を標準に反映
  - Rubyの開発自体はこれまで通り自由に
  - 安定した機能の仕様を後追いで標準化すべき
- RubyWorld Conferenceで公開WGを開催
  - 9/6(火) 12:10～12:50 401会議室(4階)

# 情報発信事業

- Rubyについての情報をWebサイトで発信
  - 事例紹介、技術情報など
  - スタッフがカンファレンス期間中にヒアリングを実施
- イベント開催
  - RubyWorld Conference
  - 年数回程度、小規模なセミナーを企画

# サポート事業

- 各社が提供するサポートサービスの最終的なエスカレーション先としての機能を提供

# 事業認定制度

- 現在はシステムインテグレータのみ
- 今後、以下の事業の認定制度を検討
  - サポート
  - 教育
  - クラウドサービス(PaaS)
- 登録料収入を直営事業に活用

# 協賛制度

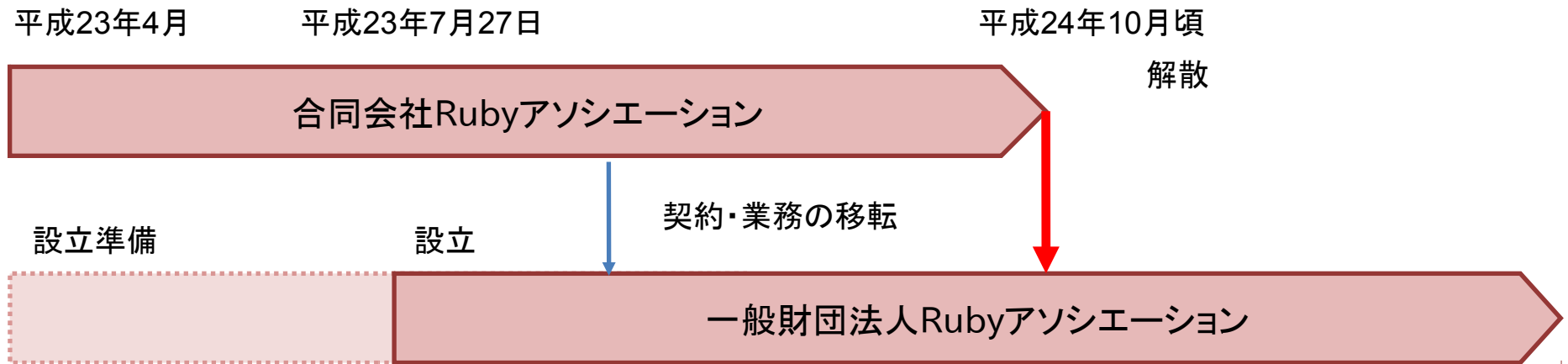
- 対象
  - ITベンダ企業・ユーザ企業・個人等
- 協賛種類・特典などについては検討中

# 活動拠点

- 今後も島根県松江市を拠点に活動
- 島根県・松江市・中国経済産業局などの関係機関や県内外の企業等のご協力もと、事業を進める



# スケジュール



# まとめ

- 中立性を高めるため、Rubyアソシエーションを財団法人化しました
- 財団法人化に伴い、組織体制を強化しています
- 認定事業の拡充・協賛制度の創設により、財政基盤を強化します
- 上記によって、Rubyの普及と発展のための事業を進めていきます